

平成8年度上半期
(4月～9月)

水道事業

業務状況をお知らせします

経営面については、おおむね良好な状態にあります。
しかしながら、第5期拡張事業をすすめています大河内川ダム建設事業、未給水地区解消事業、さらに老朽管更新事業等大幅な資本費の増加が見込まれ、厳しい経営状態が予想される現状にあります。
今後とも費用の節減に努め、効率経営に取り組んでまいりますので、一層のご理解とご協力をお願いいたします。

財政状況

◎貸借対照表 [平成8年9月30日現在]

(単位：万円)

借方		貸方	
資産	264,108	負債	2,582
固定資産	248,522	固定負債	2,335
有形固定資産	331,378	流動負債	247
有形固定資産減価償却累計額	△82,865	資本	262,435
無形固定資産	9	資本金	168,858
流動資産	15,586	自己資本金	13,867
未処理欠損金	909	借入資本金	154,991
		剰余金	93,577
		資本剰余金	82,057
		利益剰余金	11,520
		うち当年度純利益	4,919
合計	265,017	合計	265,017

今期の主な工事

(単位：万円)

- 田屋区画整理地区配水管布設工事 1,633
- 県道青海島線配水管布設替工事 1,082
- 市道本町線配水管更生工事 1,638

予算執行状況

(単位：万円)

◎収益的収入及び支出

() 予算額

区分	収入	支出	差引純損益
上水道事業	(36,006) 17,104	(34,711) 12,158	(1,295) 4,946
俵山簡易水道事業	(1,932) 582	(1,932) 609	(0) △27
予備費		(20) —	(△20) —
合計	(37,938) 17,686	(36,663) 12,767	(1,275) 4,919

(注) 上半期分減価償却費は含んでいません。

◎資本的収入及び支出

() 予算額

区分	収入	支出	支出執行率(%)
水道事業	(24,954) 0	(32,938) 2,485	7.5

このほかの決算状況を示す貸借対照表、損益計算書、企業債明細書については、6月1日号広報で業務状況を公表していますので省略しました。

みすゞ詩集

硝子と文字



硝子は
空っぽのように
すきとおって見える。

けれども
たくさん重なり、
海のように青い。

文字は
蟻のように
黒くて小さい。

けれども
たくさん集まると、
黄金のお城のお囃もできる。

「JULA出版局
みすゞ全集から」